

地球科学科カリキュラム / 卒業要件 /
4年次進級要件等

新入生オリエンテーション時説明資料

卒業要件単位とその内訳

学生便覧 p. 35

教養教育科目		30
専門教育科目	専門基礎科目	12
	専門科目	82
卒業要件単位		124

卒業に必要な単位数
124単位（最低限）

※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件（学生便覧p.42-43）がある

※ 専門教育科目の詳細は、この後の学科別オリエンテーションで説明

教養教育科目

科目区分	必修単位	選択必修	備考
知的理解	6	4以上	3テーマがあり、各2単位必修
言語科目	12		※英語はGTEC Academic 2技能入力で区分け
実践知・感性			
汎用的技能と健康	1		必修：情報処理入門1（情報機器の操作を含む）
導入教育	3		必修：自然科学入門1及び2 各1単位 必修：全学ガイダンス科目『岡山大学入門講座』0.5単位 全学ガイダンス科目『キャリア形成基礎講座』0.5単位
高年次教養	1		理学部開講科目を必ず受講すること
卒業要件単位	23	4以上	
	合計30以上		2

- (1) 卒業要件単位を96単位以上修得していること。
- (2) 教養教育科目のうち、高年次教養科目を除く必修科目20単位を修得していること。
- (3) 2年次までの専門科目の必修科目をすべて修得していること。
- (4) 3年次までの専門科目の選択必修科目のうち、実験・実習科目を5単位以上と、実験・実習科目以外の科目を26単位以上修得していること。

- 他学部開講の専門教育科目の履修を希望する学生は、所定の「他学部科目履修許可願」を各学科教務・学生支援委員に提出する。
- 提出された許可願に基づき、卒業要件単位としての算入の可否を決定し、各学科の定める上限単位まで、卒業要件単位として算入できる場合がある。

学科	卒業要件単位に算入可能な他学部開講専門教育科目	算入上限 単位数
地球科学科	<ul style="list-style-type: none"> ●地球科学に関連する科目 ●教育学部開講の「教職に関する科目」※ ●文学部・教育学部開講の「学芸員に関する科目」※ (※他学部科目履修許可願の提出は不要です。)	10

資格・免許の取得

教育職員免許状の取得について

詳細は学生便覧61ページ参照

学芸員任用資格を取得可能

博物館におかれる専門的職員

資料の収集，保管などの専門的職務

詳細は学生便覧70ページ参照

測量士補の資格を取得可能

測量法によって定められた国家資格

詳細は学生便覧72ページ参照

地球科学科カリキュラム / 卒業要件 /
4年次進級要件等

1年生で履修すべき科目の紹介
(教養と専門それぞれ)

卒業要件単位とその内訳

学生便覧 p. 35

教養教育科目		30
専門教育科目	専門基礎科目	12
	専門科目	82
卒業要件単位		124

卒業に必要な単位数
124単位（最低限）

※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件（学生便覧p.42-43）がある

※ 専門教育科目の詳細は、この後の学科別オリエンテーションで説明

教養教育科目

科目区分	必修単位	選択必修	備考
知的理解	6	4以上	3テーマがあり、各2単位必修
言語科目	12		※英語はGTEC Academic 2技能入力でクラス分け
実践知・感性			
汎用的技能と健康	1		必修：情報処理入門1（情報機器の操作を含む）
導入教育	3		必修：自然科学入門1及び2 各1単位 必修：全学ガイダンス科目『岡山大学入門講座』0.5単位 全学ガイダンス科目『キャリア形成基礎講座』0.5単位
高年次教養	1		理学部開講科目を必ず受講すること
卒業要件単位	23	4以上	
	合計30以上		7

ガイダンス科目（教養）

学科別の「自然科学入門」，必修（1単位×2学期）

- 1学期・火曜日・3-4時限（11:00～13:50）
2学期・火曜日・3-4時限（11:00～13:50）
- 学期ごとに，それぞれ履修登録すること。
- 講義室は学科によって異なるので確認すること。
- 第1回は全学科共通で開催

第1回：4月9日（火）3-4時限・理学部1号館21講義室

履修の手引き p. 63

全学ガイダンス必修（0.5単位×2コマ） 1学期

- 全学ガイダンス科目『キャリア形成基礎講座』月曜日・2限
- 全学ガイダンス科目『岡山大学入門講座』木曜日・2限

履修の手引き p. 56と69

卒業要件単位とその内訳

学生便覧 p. 35

教養教育科目		30
専門教育科目	専門基礎科目	12
	専門科目	82
卒業要件単位		124

卒業に必要な単位数
124単位（最低限）

※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件（学生便覧p.42-43）がある

※ 専門教育科目の詳細は、この後の学科別オリエンテーションで説明

教養教育科目

科目区分	必修単位	選択必修	備考
知的理解	6	4以上	3テーマがあり、各2単位必修 ※英語はGTEC Academic 2技能
言語科目	12		月曜1限、木曜1限に開講
実践知・感性			
汎用的技能と健康	1		必修：情報処理入門1（情報機器の操作を含む）
導入教育	3		必修：自然科学入門1及び2 各1単位 必修：全学ガイダンス科目『岡山大学入門講座』0.5単位 全学ガイダンス科目『キャリア形成基礎講座』0.5単位
高年次教養	1		理学部開講科目を必ず受講すること
卒業要件単位	23	4以上	
	合計30以上		

履修モデル：前半期（4月～7月）

…必修

時限		月	火	水	木	金
1	1学期	情報処理入門1（情報機器の操作を含む）	理 専門基礎 or 物 専門	理 専門基礎 (数以外)	情報処理入門1（情報機器の操作を含む）	理 専門基礎 or 化 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習			教養（知的理解）or 健康スポーツ科学A	
2	1学期	全学ガイダンスⅠ 『岡山大学入門講座』	自然科学入門	生地 専門	全学ガイダンスⅡ 『キャリア形成基礎講座』	化生 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習			教養（知的理解）or 健康スポーツ科学B	
3	1学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習	自然科学入門	生地 専門	初修外国語 or 英語（ライティング/ リスニング）	化生 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習		生地 専門		化生 専門
4	1学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習	自然科学入門	生地 専門	初修外国語 or 英語（ライティング/ リスニング）	化生 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習		生地 専門		化生 専門
5	1学期	初修外国語 or 英語（スピーキング/ リーディング）	数 専門 物化 専門	10	教養（知的理解）or するスポーツ演習	理 専門基礎 (地以外)
	2学期		数 専門 物化 専門		教養（知的理解）	
6	1学期	初修外国語 or 英語（スピーキング/ リーディング）	数 専門 物化 専門	10	教養（知的理解）or するスポーツ演習	理 専門基礎 (地以外)
	2学期		数 専門 物化 専門		教養（知的理解）	
7	1学期		数 専門 物化 専門	10		理 専門基礎 (数以外) or 生 専門
	2学期		数 専門 物化 専門			
8	1学期		数 専門 物化 専門	10		理 専門基礎 (数以外) or 生 専門
	2学期		数 専門 物化 専門			

※ 開講曜日・時間帯は年度により変わる可能性があります。

第1回：4月9日（火）3-4時限、理学部21講義室

第2回以降：火曜日3-4時限、理学部25講義室

第1学期 火曜 3・4 限目 (11:00-12:00, 12:10-13:10)

4月9日	理学部で学ぶこと (1 - 2) (理学部全体のガイダンス)
4月16日	地球科学科で学ぶこと (1 - 2)
4月23日	自然科学の作法 (1 - 2)
5月7日	文献の調べ方 (1 - 2)
5月14日	プレゼンテーションの方法 (1 - 2)
5月21日	プレゼンテーションの方法 (3 - 4)
5月28日	アカデミック・ライティングとレポートの書き方 (1 - 2)
6月4日	アカデミック・ライティングとレポートの書き方 (3 - 4)

自然科学入門2 (地球科学)

第2学期：シラバス参照



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

井上 麻夕里 English 残り約60分 ログアウト



HOME



シラバス



掲示



その他



シラバス参照



シラバス登録

このページに入るのに、
岡大IDとパスワードが必要

新着情報

あなた宛の新着情報があります。
新着の掲示があります。

リンク

共通

- ・ [HP] 岡山大学
- ・ シラバス検索手引き (簡易版)
- ・ ナンバリングコード

★H31教員用シラバス入力の手引

★シラバス入力項目説明(H31)

★SDGsの17の目標

★「実務経験のある教員による授業科目」入力について

★シラバス用例集 (英語)

◆シラバス記載上の配慮依頼
(学生総合支援センターより)

◆岡山大学における実践型科目について

・平成27年度以前のシラバスについての注意事項

Myリンク編集

シラバス参照/条件入力

時間割条件検索

ナンバリングコード検索

年 度 : 2019

時間割所属 : 指示なし

学 期 : 指示なし

開講月日 : 月 日 ~ 月 日

講義番号 :

担当教員 : 井上 麻夕里 ※部分一致

授業科目 : ※部分一致

学 年 : 指示なし

曜 日 : 指示なし

時 限 : 指示なし

フリーワード : ※部分一致

実務経験のある教員による授業科目 : 有

検索結果表示件数 : 100 件

卒業要件単位とその内訳

学生便覧 p. 35

教養教育科目		30
専門教育科目	専門基礎科目	12
	専門科目	82
卒業要件単位		124

卒業に必要な単位数
124単位（最低限）

※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件（学生便覧p.42-43）がある

※ 専門教育科目の詳細は、この後の学科別オリエンテーションで説明

教養教育科目

科目区分	必修単位	選択必修	備考
知的理解	6	4以上	3テーマがあり、各2単位必修
言語科目	12		※英語はGTEC Academic 2技能入力で区分け
実践知・感性			
汎用的技能と健康	1		必修：情報処理入門1（情報機器の操作を含む）
導入教育	3		必修：自然科学入門1及び2 各1単位 必修：全学ガイダンス科目『岡山大学入門講座』0.5単位 全学ガイダンス科目『キャリア形成基礎講座』0.5単位
高年次教養	1		理学部開講科目を必ず受講すること
卒業要件単位	23	4以上	
	合計30以上		

専門教育科目

科目区分	授業科目	単位		
		必修	選択必修	選択
専門基礎科目	基礎微積分学Ⅰa		1	
	基礎微積分学Ⅰb		1	
	基礎微積分学Ⅱa		1	
	基礎微積分学Ⅱb		1	
	現代数学要論Ⅰa		1	
	現代数学要論Ⅰb		1	
	現代数学要論Ⅱa		1	
	現代数学要論Ⅱb		1	
	基礎物理学1a		1	
	基礎物理学1b		1	
	基礎物理学2a		1	
	基礎物理学2b		1	
	一般化学1		1	
	一般化学2		1	
	基礎有機化学1		1	
	基礎有機化学2		1	
	基礎生物学1a		1	
	基礎生物学1b		1	
	基礎生物学2a		1	
	基礎生物学2b		1	
	基礎物理学実験		1	
基礎化学実験		1		
基礎生物学実験		1		
	地球科学ゼミナール1	1		
	地球科学ゼミナール2	1		
	現代地球科学1	1		
	現代地球科学2	1		
	現代地球科学3	1		
	現代地球科学4	1		
	基礎地球科学実習	1		
	地球科学ゼミナール3	1		
	地球科学ゼミナール4	1		
	地球科学ゼミナール5	1		
	地球科学ゼミナール6	1		
		鉱物結晶学1		1
鉱物結晶学2			1	
造岩鉱物学			1	

専門基礎
(12単位)

専門
(82単位)

専門教育科目

○地球科学科

科目区分	授業科目	単位		
		必修	選択必修	選択
専門基礎科目	基礎微積分学Ⅰa		1	
	基礎微積分学Ⅰb		1	
	基礎微積分学Ⅱa		1	
	基礎微積分学Ⅱb		1	
	現代数学要論Ⅰa		1	
	現代数学要論Ⅰb		1	
	現代数学要論Ⅱa		1	
	現代数学要論Ⅱb		1	
	基礎物理学1a		1	
	基礎物理学1b		1	
	基礎物理学2a		1	
	基礎物理学2b		1	
	一般化学1		1	
	一般化学2		1	
	基礎有機化学1		1	
	基礎有機化学2		1	
	基礎生物学1a		1	
	基礎生物学1b		1	
	基礎生物学2a		1	
	基礎生物学2b		1	
	基礎物理学実験		1	
	基礎化学実験		1	
	基礎生物学実験		1	
	地球科学ゼミナール1		1	
	地球科学ゼミナール2		1	
	現代地球科学1		1	
	現代地球科学2		1	
	現代地球科学3		1	
現代地球科学4		1		
基礎地球科学実習		1		
地球科学ゼミナール3		1		
地球科学ゼミナール4		1		
地球科学ゼミナール5		1		
地球科学ゼミナール6		1		
鉱物結晶学1			1	
鉱物結晶学2			1	
造岩鉱物学			1	

専門基礎
(12単位)

1年生の間に修得

専門教育科目

専門教育科目の時間割、担当教員、教室などについては、

「専門教育科目時間割」
をよく確認すること！

- 教養教育科目については、黄色表紙の「**教養教育科目 履修の手引き・授業時間割表**」を主に参照。
- 専門教育科目については、濃紫表紙の「**学生便覧**」と薄紫表紙の「**専門教育科目時間割**」を主に参照。

現代地球科学1～4（専門）

水曜日3-4時限、理学部23講義室（1学期）

●地球科学（固体地球物理、大気・海洋、地質・岩石・鉱物、太陽系・地球表層水）の基礎を修得

●高等学校の物理・化学の基礎は修得しているものとして講義

現代地球科学 1：

●第1学期：地球の形状と地球内部、地球内部の物質と状態

現代地球科学 2：

●第2学期：地球の大気・海洋の構造や運動

現代地球科学 3：

●第3学期：地質作用、地殻変動、地史

現代地球科学 4：

●第4学期：宇宙・太陽系の構造と進化、地球表層水と環境問題

基礎地球科学実習（通年特別）

授業概要：地球科学科の新入生を対象とした導入を目的として、地球科学科の各分野における学習・研究内容の紹介、実験室および実験装置の見学、簡単な実験・実習・演習などを行う。また、学外での観察や観測、実習なども実施する。

- 時間割で曜日が指定されていないが、講義は **1学期 月曜3・4限**に行うので、この時間帯に開講される他の授業と重複して履修しないこと。
- 第1回：4月8日（月）3-4限 第1地球科学実験室（A143室） 担当：井上
- 学外研修：5/11-12
時間未定・詳細は決定次第連絡

いずれも掲示に注意すること！

専門教育科目時間割

地球科学科 1・2学期・特別・集中

専門科目

		H27年度以前入学生用				H28年度以降入学生用				担当教員	教室	配当年次	備考
開講区分	曜日	時間	講義番号	授業科目名称	単位	講義番号	授業科目名称	単位	開講区分				
特別			055106	基礎地球科学実習	1	055106	基礎地球科学実習	1	特別	鈴木 茂之 野坂 俊夫	理・地球実験室1	1～	土日を利用した1泊2日のフィールド研修も実施される
			055334	地球科学総検B	1	055334	地球科学総検B	1	特別	野坂 俊夫 中村 大輔		3～	H29年度以前入学生は2年次から履修可
			055333	地球科学総検A	1	055333	地球科学総検A	1	特別	根元 崇		3～	
			055317	地質調査法実習	4	055317	地質調査法実習	4	特別	山田 純次		3～	H27年度以前入学生も履修可
			055400	地球科学輪講	4	055400	地球科学輪講	4	特別	鈴木 茂之		4	
			055403	課題研究	6	055403	課題研究	6	特別	地球科学科教員		4	
夏季集中			055308	火成論 甲	2			2	集中	野坂 俊夫		3～	※H27年度以前入学生対象の火成論は、2学期(火成岩成因論)にまたがって開講される。
			055301	変成論 甲	2			2	集中	中村 大輔		3～	※H27年度以前入学生対象の変成論は、2学期(変成岩成因論)にまたがって開講される。
			055207	大気物質循環論	2	059551 059552	大気科学5 大気科学6	1 1	集中	青木 輝夫	未定	3～ 3～	
集中 (時期未定)			055337	地球科学特講II	2	059561 059562	地球科学特講3 地球科学特講4	1 1	集中	後藤 秀昭 川越 徳高		2～ 2～	
	1学期	月	3, 4	059549	大気科学3	1	009549	大気科学3	1	1学期	野沢 徹	理26	2～
3, 4			055202	基礎岩石学甲	2	009519	基礎岩石学	1	1学期	野坂 俊夫	理22	3～	※H27年度以前入学生対象の基礎岩石学は、1学期と4学期(造岩鉱物学)にまたがって開講される。
5～8			055209	地質図学実験	1	055209	地質図学実験	1	1学期	鈴木 茂之	理・地球実験室1	2～	
5～8			055215	大気科学実験	1	055215	大気科学実験	1	1学期	野沢 徹	理・情報実習室	3～	H27年度以前入学生も履修可
水		3, 4	055318	地形学 甲	2	059529	変動地形学	1	1学期	根元 崇	理25	3～	※H27年度以前入学生対象の地形学は、1学期と4学期(地形学概論)にまたがって開講される。
		3, 4	055216	地球惑星内部物理学 甲	2	059532	地球形成論	1	1学期	浦川 啓	理24	3～	※H27年度以前入学生対象の地球惑星内部物理学は、1学期と3学期(固体地球物理学)にまたがって開講される。
		5, 6	055420	地球物理のための数学1	1	055420	地球物理のための数学1	1	1学期	竹中 博士	理26	2～	H27年度以前入学生も履修可
		1, 2	055332	地球流体力学	2	059553 059554	大気科学7 大気科学8	1 1	1学期 2学期	はしもと じよーじ	理26	3～ 3～	
1・2 学期	火	1, 2	055213	地球科学ゼミナールI	2	059503 059504	地球科学ゼミナール3 地球科学ゼミナール4	1 1	1学期 2学期	鈴木 茂之 中村 大輔 野坂 俊夫 山田 純次	理11	2～ 2～	
		3, 4	055103	現代地球科学I	2	009509 009510	現代地球科学1 現代地球科学2	1 1	1学期 2学期	浦川 啓 野沢 徹	理23	1～ 1～	
	木	3, 4	055200	鉱物結晶学	2	059513 059514	鉱物結晶学1 鉱物結晶学2	1 1	1学期 2学期	山田 純次	理9	2～ 2～	
		1, 2	055321	地球科学ゼミナールIV	2	059507 059508	地球科学ゼミナール7 地球科学ゼミナール8	1 1	1学期 2学期	竹中 博士 浦川 啓 根元 崇 鈴木 茂之 中村 大輔 野坂 俊夫 山田 純次	理23	3～ 3～	
		3, 4	055205	宇宙と地球の化学	2	059539 059540	宇宙と地球の化学1 宇宙と地球の化学2	1 1	1学期 2学期	山下 勝行	理22	2～ 2～	
		1, 2	055204	固体地球物理学	2	059535 059536	地球連続体力学1 地球連続体力学2	1 1	1学期 2学期	竹中 博士	理11	3～ 3～	注意: 第3学期開講のH28年度以降入学生用の固体地球物理学は別の科目です。
	金	3, 4	055330	微量元素・同位体地球化学	2	059545 059546	微量元素地球化学 同位体年代学	1 1	1学期 2学期	山下 勝行	理24	3～ 3～	
		月	3, 4	055308	火成論 甲	2	059528	火成岩成因論	1	2学期	野坂 俊夫	理22	3～
3, 4	059550		大気科学4	1	059550	大気科学4	1	2学期	野沢 徹	理26	2～	H27年度以前入学生も履修可	
5～8	055208		鉱物結晶学実験	1	055208	鉱物結晶学実験	1	2学期	山田 純次	理・地球実験室1	2		
3, 4	055301		変成論 甲	2	059521	変成岩成因論	1	2学期	中村 大輔	理22	3～	※H27年度以前入学生対象の変成論は、不足分を夏季集中で開講	
2学期	水	3, 4	055319	地球惑星内部物理学 甲	2	059533	地球惑星内部構造論1	1	2学期	浦川 啓	理11	3～	※H27年度以前入学生対象の地球惑星内部物理学は2学期と3学期(地球惑星内部構造論2)にまたがって開講される。
		5, 6	055430	地球物理のための数学2	1	055430	地球物理のための数学2	1	2学期	竹中 博士	理26	2～	H27年度以前入学生も履修可
	5～8	055316	地球化学実験	1	059566	地球環境化学実験	1	2学期	山田 純次 山下 勝行	理25	3～		

専門教育科目時間割

地球科学科 1・2学期・特別・集中

専門科目

H27年度以前入学生用				H28年度以降入学生用				担当教員	教室	配当年次	備考			
開講区分	曜日	時間	講義番号	授業科目名称	単位	講義番号	授業科目名称							
特別			055106	基礎地球科学実習	1	055106	基礎地球科学実習	1	特別	1	1	日を利用した1泊2日の研究も実施される		
			055334	地球科学総検B	1	055334	地球科学総検B	1	特別	3	3	H27年度以前入学生は2年次から履修可		
			055333	地球科学総検A	1	055333	地球科学総検A	1	特別	3	3			
			055317	地質調査法実習	4	055317	地質調査法実習	4	特別	3	3			
			055400	地球科学輪講	4	055400	地球科学輪講	4	特別	4	4			
			055403	課題研究	6	055403	課題研究	6	特別	4	4			
夏季集中			055308	火成論 甲	2					3	3	履修可		
			055301	変成論 甲	2					3	3	履修可		
			055207	大気物質循環論	2	059551 大気科学5 059552 大気科学6		1	1	青木 輝夫	未定	3	3	
集中 (時期未定)			055337	地球科学特講II	2	059561 地球科学特講3 059562 地球科学特講4		1	集中	後藤 秀昭 川越 徳高		2	2	
	1学期	月	3, 4	059549	大気科学3	1	009549	大気科学3	1	1学期	野沢 徹	理26	2	2
3, 4			055202	基礎岩石学甲	2	009519	基礎岩石学	1	1学期	野坂 俊夫	理22	3	3	※H27年度以前入学生対象の基礎岩石学は、1学期と4学期(造岩鉱物学)にまたがって開講される。
5~8			055209	地質図学実験	1	055209	地質図学実験	1	1学期	鈴木 茂之	理・地球実験室1	2	2	
水		3~8	055215	大気科学実験	1	055215	大気科学実験	1	1学期	野沢 徹	理・情報実習室	3	3	H27年度以前入学生も履修可
		3, 4	055318	地形学 甲	2	059529	変動地形学	1	1学期	櫻元 崇	理25	3	3	※H27年度以前入学生対象の地形学は、1学期と4学期(地形学概論)にまたがって開講される。
		3, 4	055216	地球惑星内部物理学 甲	2	059532	地球形成論				理24	3	3	※H27年度以前入学生対象の地球惑星内部物理学は、1学期と3学期(固体地球物理学)にまたがって開講される。
1・2学期	木	5, 6	055420	地球物理のための数学1	1	055420	地球物理のための数学				理26	2	2	H27年度以前入学生も履修可
		1, 2	055332	地球流体力学	2	059553 大気科学7 059554 大気科学8		1	2学期	はしもと じよーじ	理26	3	3	
	水	1, 2	055213	地球科学ゼミナールII	2	059503 地球科学ゼミナールII 059504 地球科学ゼミナールII		1	2学期	鈴木 茂之 中村 大輔 野坂 俊夫 山田 純次	理11	2	2	
		3, 4	055103	現代地球科学I	2	009509 現代地球科学I 009510 現代地球科学II		1	2学期	浦川 啓 野沢 徹	理23	3	3	
		3, 4	055200	鉱物結晶学	2	059513 鉱物結晶学1 059514 鉱物結晶学2		1	2学期	山田 純次	理9	2	2	
		1, 2	055321	地球科学ゼミナールIV	2	059507 地球科学ゼミナールIV 059508 地球科学ゼミナールIV		1	2学期	竹中 博士 浦川 啓 櫻元 崇 鈴木 茂之 中村 大輔 野坂 俊夫 山田 純次	理23	3	3	
金	3, 4	055205	宇宙と地球の化学	2	059539 宇宙と地球の化学1 059540 宇宙と地球の化学2		1	2学期	山下 勝行	理22	2	2		
	1, 2	055204	固体地球物理学	2	059535 地球連続体力学1 059536 地球連続体力学2		1	2学期	竹中 博士	理11	3	3	注意: 第3学期開講のH28年度以降入学生用の固体地球物理学は別の科目です。	
	3, 4	055330	微量元素・同位体地球化学	2	059545 微量元素地球化学 059546 同位体年代学		1	2学期	山下 勝行	理24	3	3		
	3, 4	055308	火成論 甲	2	059528 火成岩成因論		1	2学期	野坂 俊夫	理22	3	3	※H27年度以前入学生対象の火成論は、不足分を夏季集中で開講	
2学期	月	3, 4	059550	大気科学4	1	059550	大気科学4	1	2学期	野沢 徹	理26	2	2	H27年度以前入学生も履修可
		5~8	055208	鉱物結晶学実験	1	055208	鉱物結晶学実験	1	2学期	山田 純次	理・地球実験室1	2	2	
	火	3, 4	055301	変成論 甲	2	059521	変成岩成因論	1	2学期	中村 大輔	理22	3	3	
		3, 4	055319	地球惑星内部物理学 甲	2	059533	地球惑星内部構造論1	1	2学期	浦川 啓	理11	3	3	※H27年度以前入学生対象の地球惑星内部物理学は2学期と3学期(地球惑星内部構造論2)にまたがって開講される。
	水	5, 6	055430	地球物理のための数学2	1	055430	地球物理のための数学2	1	2学期	竹中 博士	理26	2	2	H27年度以前入学生も履修可
		5~8	055316	地球化学実験	1	059566	地球環境化学実験	1	2学期	浦川 啓 山下 勝行	理25	3	3	

基礎地球科学実習

現代地球科学

配当年次が1~
のものは履修
しておく

履修モデル：前半期（4月～7月）

…必修

時限		月	火	水	木	金
1	1学期	情報処理入門1（情報機器の操作を含む）	理 専門基礎 or 物 専門	理 専門基礎 (数以外)	情報処理入門1（情報機器の操作を含む）	理 専門基礎 or 化 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習			教養（知的理解）or 健康スポーツ科学A	
2	1学期	全学ガイダンスⅠ 『岡山大学入門講座』	自然科学入門	現代地球科学1	全学ガイダンスⅡ 『キャリア形成基礎講座』	化生 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習			教養（知的理解）or 健康スポーツ科学B	
3	1学期	基礎地球科学実習	自然科学入門	現代地球科学1	初修外国語 or 英語（ライティング/ リスニング）	化生 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習		現代地球科学2		化生 専門
4	1学期	基礎地球科学実習	自然科学入門	現代地球科学1	初修外国語 or 英語（ライティング/ リスニング）	化生 専門
	2学期	教養（知的理解）or するスポーツ演習		現代地球科学2		化生 専門
5	1学期	初修外国語 or 英語（スピーキング/ リーディング）	数 専門 物化 専門		教養（知的理解）or するスポーツ演習	理 専門基礎 (地以外)
	2学期		数 専門 物化 専門		教養（知的理解）	
6	1学期	初修外国語 or 英語（スピーキング/ リーディング）	数 専門 物化 専門		教養（知的理解）or するスポーツ演習	理 専門基礎 (地以外)
	2学期		数 専門 物化 専門		教養（知的理解）	
7	1学期		数 専門 物化 専門			理 専門基礎 (数以外) or 生 専門
	2学期		数 専門 物化 専門			
8	1学期		数 専門 物化 専門			理 専門基礎 (数以外) or 生 専門
	2学期		数 専門 物化 専門			

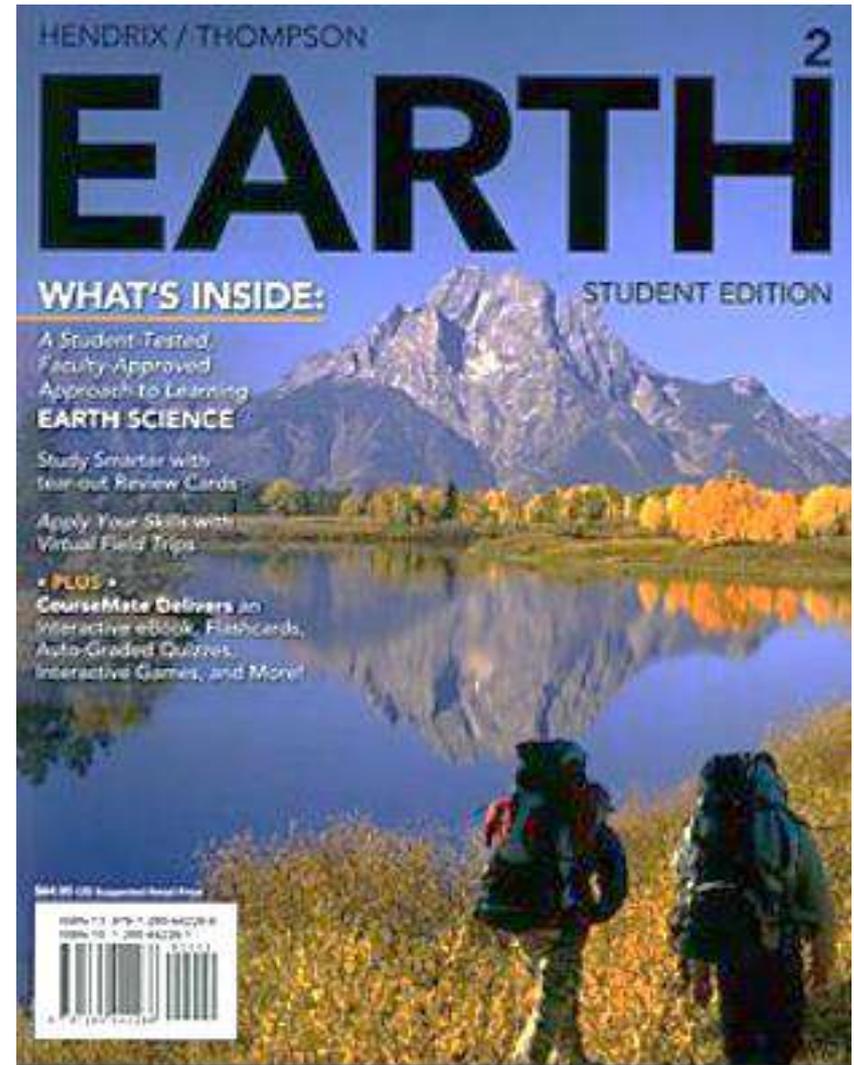
※ 開講曜日・時間帯は年度により変わる可能性があります。

- 教養教育科目ではあるが、**地球科学科は全員必修**
→忘れずに履修登録すること
 - 地球科学科の教員がオムニバスで担当
 - 一部は夏休み中に、残りは**3学期木曜5-8限**に実施する。
この時間帯に開講される他の授業と重複して履修しないこと。
 - 詳細はシラバス参照
 - 一般教育棟A棟1階の掲示板で確認すること。
- ✓ 地球科学科2年次以降の実験系専門科目の履修要件

地球科学ゼミナール1～8

(1年後期～3年前期)

- 地球科学の基礎知識を身につけ、地球科学の考え方を学ぶとともに、英語の読解力を向上させる
- 2～3グループに分かれ、英語で書かれた標準的入門書を講読
- テキスト：EARTH2 (Student Edition), 著者:Hendriks and Thompson, 出版社：Cengage Learning
- 1年次は後期（3-4学期）に地ゼミ1、2を履修



補習教育（高大接続科目）

（希望者のみ→物理と数学の受講を推奨）

高等学校教育と大学教育の円滑な接続を図ることを目的として、高等学校の当該科目の未履修者を主な対象として実施する。

第1学期	月曜 7, 8限	初等数学 1
		初等物理学 1
		初等生物学 1
	木曜 7, 8限	初等物理学 2
		初等生物学 1

第2学期	月曜 7, 8限	初等数学 2
		初等生物学 2
	木曜 7, 8限	
		初等生物学 2

- ・ 1 授業科目 1 単位、成績評価は「修了」で単位授与。
- ・ 卒業要件単位として算入されない。
- ・ GPA制・上制限の対象としない。授業評価アンケートは実施。

履修単位の上限制

学生便覧 p. 44

「岡山大学理学部履修科目の上限設定等に関する内規」

- 講義時間以外の自習時間（予習・復習，宿題，レポート作成，授業を超えた学習）を確保するため，履修登録単位数の上限を設定。

1時間の予習	1コマの講義	1時間の復習	×15~16回	→ 1単位
--------	--------	--------	---------	-------

- 1年間に履修登録可能な単位数：**60単位**



※1・2学期と3・4学期でほぼ均等に，計画的に履修すること。

（例）地球科学科の場合、4学期にも必修科目があります



3学期までに60単位とってしまおうと受講できなくなります

* 大気（気象）・惑星・地球物理（地震等） 系分野希望者に1年次に履修を勧める専門 基礎科目（1）

専門基礎科目：

基礎微分積分学Ⅰ a,b(1,2学期、水曜1,2限)

基礎微分積分学Ⅱ a,b(3,4学期、水曜1,2限)

現代数学要論Ⅰ a,b: **線形代数**(1,2学期、金曜7,8限)

現代数学要論Ⅱ a,b: **線形代数,微分方程式**(3,4学期、金曜7,8限)

基礎物理学1 a,b: 力学(1,2学期、火曜1,2限)

基礎物理学2a,b : 電磁気学は基礎微分積分学Ⅱ a,bと重なっているため、教養教育科目や他学部科目などで、電磁気学を修得することが望ましい(2年次でも良い)。

* 大気（気象）・惑星・地球物理（地震等）
系分野希望者に1年次に履修を勧める専門
基礎科目（2）

補習教育科目：

初等数学1, 2（1,2学期、月 または木曜7,8限）

初等物理学1, 2（1学期、月 かつ木曜7,8限）

※特に、高等学校で未履修の場合（履修していても受講可）

その他重要事項

学生のための保険制度（学研災）

(https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_b6.html)

（両保険への加入を推奨）

● 学生教育研究災害傷害保険（加入すること）

日本国内外における教育研究活動中（下表の「担保範囲」欄を参照）に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合に補償する保険です。「病気」はこの保険の対象になりません。

● 学研災付帯賠償責任保険

日本国内外において、正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復において、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について補償します。

カルト系集団の勧誘について(キャンパスブックp.16)

カルト系集団の勧誘について

カルト系集団のほとんどは、自分たちの宗教団体名を名乗った勧誘はしません。多くの場合は、ごく一般的な内容のサークルを作り(スポーツ、ボランティア、音楽、ダンス、料理など)、勧誘しています。

これらの団体は、サークルへの勧誘以外にも、「アンケートに協力してください」、「履修指導の説明会をします」、「人生を考えるセミナーに参加しませんか」と言って近づいてくる場合もあります。そのような時は、

※変に親切心を出さず、無視するか
短くきっぱり断り、速やかにその場を去る。

※知らない人には、電話番号、メールアドレス、住所、大学名などを絶対に教えない。



- ✓ 本来の目的を隠した勧誘に注意すること
- ✓ SNSを使って色々な活動に誘ってくるのも増えてます!
- ✓ 学生支援・相談コンシェルジュに相談すること。

ハラスメントについて(キャンパスブックp.12)

ハラスメントについて

ハラスメントとは…

- ハラスメント (harassment) は、「悩ませること、困らせること」を意味します。
- ハラスメントは、偏見や差別に基づいた人権侵害です。

ハラスメントにあったら、どうする？

- ①自分を責める必要はありません。勇気を出して、「止めてください」「困ります」などと自分の気持ちを相手に伝えてみましょう。
- ②信頼できる身近な人や大学の相談員に相談しましょう。自分が不快に思っていることがハラスメントと言えるのかわからない場合でも、一人で悩むより他の人の意見を聞きましょう。
- ③自分が受けたハラスメントと思われる行為について、それを受けた日時・場所・行為の内容・第三者が居合わせたかどうかなどについて、なるべく詳しい記録を取っておきましょう。

- ✓ 困った時は**ハラスメント防止対策室**が相談を受けています。
- ✓ 学生同士でもハラスメントで訴えられることがあるので、言動に気を付けましょう。

各種相談窓口

■ ハラスメント相談

➤ ハラスメント防止対策室

(<https://www.okayama-u.ac.jp/user/sex-hara/03.html>)

■ 健康管理・「からだ」や「こころ」の相談

➤ 保健管理センター

(<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hokekan/riyou.html>)

■ 学生総合支援センター

(<https://www.iess.ccsv.okayama-u.ac.jp/shien/>)

➤ 総合相談窓口（大学会館 1 階、086-251-7198）

➤ 学生相談室（一般教育棟A棟2階、086-251-7169）

➤ 何でも相談窓口（一般教育棟C棟1階 086-251-7182）

■ 修学支援組織：学生便覧 p.73

「岡山大学 キャンパスブック」で検索

seikagai.ccsv.okayama-u.ac.jp/campusbook/telephonenumberlist.html

岡山大学 2018 キャンパスブック

困った時の連絡先一覧

困った時の連絡先一覧

事件・事故発生時の対応マニュアル PDF

キャンパスガイド

岡大生として知っておくべきこと

大学の窓口・大学からの周知方法

各種証明・願出（届出）

授業・試験

海外留学・国際学生シェアハウス

学生生活サポート

困っていること、悩んでいることなどの相談をしたい時には…

学生総合支援センター総合相談窓口（窓口に通う場合はこちら）

開室時間	8:30~12:00 及び 13:00~17:15（土・日曜日、祝日、夏季一斉休業日、年末年始等の休日を除く毎日）
場所	大学会館1階（キャリア・学生支援室）
電話	086-251-8510

学生総合支援センター学生相談室

開室時間	10:00~12:00 及び 13:00~17:00（土・日曜日、祝日、夏季一斉休業日、年末年始等の休日を除く毎日）
場所	一般教育棟C棟1階
電話	086-251-7169

理学部学生FD委員選出（1名）

業務：年1回程度の「理学部FD検討会」に参加し、教員（各学科教務・学生支援委員）とともに理学部の教育について意見交換等を行う。

やりたい、やってもいい、という人はお知らせ下さい。

